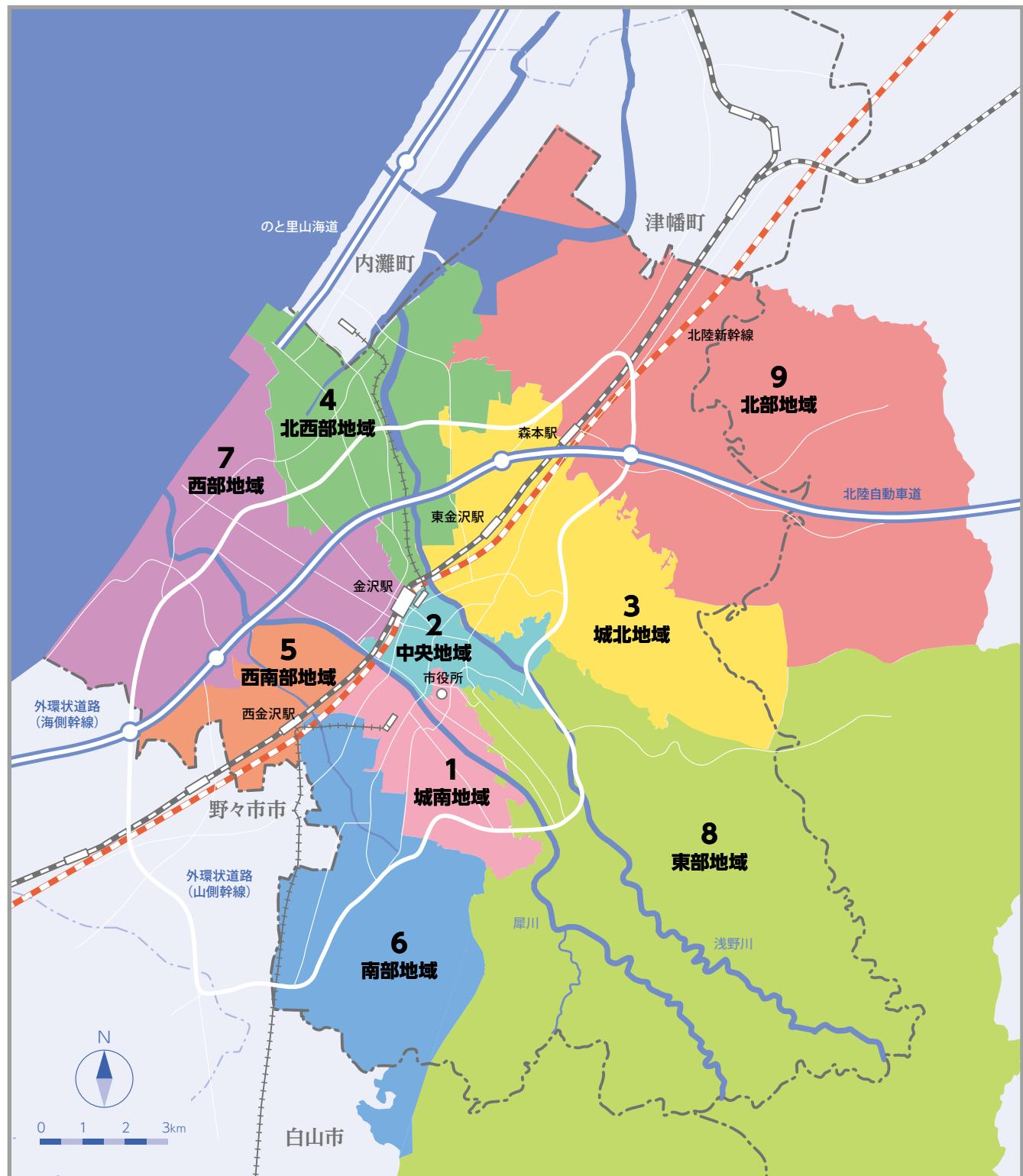


# 第6章 地域別のまちづくり方針

地域区分は、小学校下を基本とした町会連合会の9ブロックと同じ9地域に分類しています。

## ◆地域区分図



## 第6章 地域別のまちづくり方針

### ◆地域区分詳細

地 域	校 下 (地区名)
1. 城南	野町、弥生、中村町、十一屋、泉野、長坂台、新豊町、菊川
2. 中央	材木、味噌蔵、長町、松ヶ枝、長土塀、芳齋、此花、瓢箪
3. 城北	馬場、浅野町、森山、小坂、千坂、夕日寺
4. 北西部	諸江、浅野川、鞍月、栗崎、川北、大浦
5. 西南部	米丸、新神田、押野、西南部、三和
6. 南部	三馬、米泉、富樫、伏見台、額、四十万、扇台
7. 西部	長田町、戸板、西、二塚、安原、大徳、金石町、大野町
8. 東部	小立野、崎浦、内川、犀川、湯涌、田上、東浅川、俵、医王山
9. 北部	森本、花園、湖南、薬師谷、三谷

(平成31年3月時点)

## 6-1 城南地域のまちづくりのテーマ・方針

### ◆まちづくりのテーマ

**犀川の清らかな流れと特色ある地形を舞台とした  
歴史と文化が薫る良好な住環境のまち**

### ◆主なまちづくりの方針

- ◆にし茶屋街や寺町寺院群などの歴史文化資産を保全しながら、適正な土地利用の誘導により、犀川の清らかな流れと特色ある地形を舞台とした良好な住環境を維持していきます。
- ◆中心市街地地区及び中心商業・業務地区では、多様な都市機能の誘導や金澤町家の活用などにより、賑わいと活力のある市街地の形成を進めます。
- ◆公共交通重要路線沿線を中心にパーク・アンド・ライドを推進するとともに、バス専用レーンの拡充などによる利用環境の向上を図ることで、マイカーから公共交通への利用転換を推進します。
- ◆大乗寺丘陵公園は、広く市民や来訪者の憩いや交流の場となる緑の拠点として維持・充実を図ります。
- ◆野田山や寺町台などの斜面緑地は、良好な住宅地の背景として自然環境を保全します。

### 土地利用の方針

- にし茶屋街や寺町寺院群などの歴史文化資産を保全しながら、適正な土地利用の誘導により、犀川の清らかな流れと特色ある地形を舞台とした良好な住環境を維持していきます。
- 空き家や空き地など低末利用地の適切な土地利用による定住の促進を図ります。
- 地域住民との協働による地区計画やまちづくり協定の活用により、きめ細かな土地利用を推進し、良好な住環境の保全、創出を図ります。
- 主要な幹線道路の沿道(沿道活用地区)では、日常生活に必要な施設の立地を誘導します。



▲にし茶屋街



▲野田山から見る住宅地

## 第6章 地域別のまちづくり方針

### 市街地基盤づくり

- 中心市街地地区及び中心商業・業務地区では、多様な都市機能の誘導や金澤町家の活用などにより、賑わいと活力のある市街地の形成を進めます。
- 生活拠点では、商店街の空き店舗対策などにより、地域住民が日常的に必要な買い物ができる商業機能を維持し、生活利便性の確保を図ります。



▲金沢 21 世紀美術館

- 木造住宅密集地では、住環境の改善や防災機能の向上を図る取組を推進します。
- 広坂地区や柿木畠地区などでは、老朽建築物の再整備などを促しながら、来街者が安全に楽しく集い、周辺集客施設と回遊できる魅力的で賑わいある空間形成を目指します。

### 交通体系づくり

- 都市計画道路森山有松線の整備を着実に進め、都市内道路ネットワークの構築を目指します。
- 公共交通ネットワークの充実に向け、公共交通重要路線を中心に利便性向上を図るとともに、日常生活に必要な地域住民による移動手段の確保を促進します。
- 既存公共交通の利用促進や市民意識の醸成を図るとともに、新しい交通システムの導入に向けて環境整備を進めます。



▲野町駅

- 野町駅では、乗り継ぎ環境の向上などにより、都心部への円滑でわかりやすい移動の確保に向け、交通結節機能の強化を図ります。
- 公共交通重要路線沿線を中心にパーク・アンド・ライドを推進するとともに、バス専用レーンの拡充などによる利用環境の向上を図ることで、マイカーから公共交通への利用転換を推進します。
- 歩行者ネットワークの連続性の確保、公園・緑地などの整備、誘導サインの設置などにより、まちなかや寺町寺院群など周辺の回遊性を創出します。
- 自転車走行指導帯などの自転車通行空間の整備により、走行環境の安全性向上や利用促進を図ります。

## 憩いの場づくり

- 大乗寺丘陵公園は、広く市民や来訪者の憩いや交流の場となる緑の拠点として維持・充実を図ります。
- 扉川緑地は、多様なレクリエーションや交流などを促すネットワークとして保全・活用を図ります。
- いしかわ四高記念公園は、県と連携しながら、まちなかにある市民の憩いの場及びイベント開催など交流の場としての利用促進を図ります。



▲大乗寺丘陵公園

## 農林基盤づくり

- 住宅地と里山が隣接する地区では、野生動物との遭遇事故を未然に防ぐ総合施策を展開します。

## 自然と歴史を活かした景観づくり

- 野田山や寺町台などの斜面緑地は、良好な住宅地の背景として自然環境を保全します。
- 寺町台重要伝統的建造物群保存地区では、歴史的建造物の保存・整備や無電柱化の推進などにより、歴史的風致の維持・向上を図ります。
- にし茶屋街などの歴史的街並みの保全とその周辺での適切な景観誘導により、調和のとれた地域の景観形成を図ります。
- 城下町の面影を残す旧鶴来街道沿いの歴史的街並みや坂道、広見などは歴史都市金沢の貴重な景観要素として継承を図ります。
- 扉川は、水と緑に彩られた風情と趣のある川筋景観として保全するとともに、金沢の個性と魅力を高める貴重な財産として継承を図ります。
- 西インター大通りでは、無電柱化の推進や沿道の屋外広告物の規制誘導や地域住民との連携による清掃活動などにより、良好な沿道景観の形成を図ります。



▲寺町寺院群



▲西インター大通りの清掃活動

## 第6章 地域別のまちづくり方針

### 安全安心な環境づくり



▲犀川

- 地域内の土砂災害警戒区域などにおいて、土砂災害防止対策を推進します。
- 犀川などの河川や内水を適切に管理し、必要な整備を図ることにより、水害に強いまちづくりを推進します。
- 緊急時の避難路の確保など地域の防災性を高めるため、建築物の耐震化を積極的に促します。

### 生活基盤づくり

- 供給処理施設の総合的かつ計画的な維持管理を行い、持続的かつ安定的な市民サービスの提供を図ります。
- 上下水道、ガスは、定期的な点検などのほか、地域住民・町会・事業者などからの通報などの様々な協働により、不良箇所の早期発見と迅速な対応に努めます。

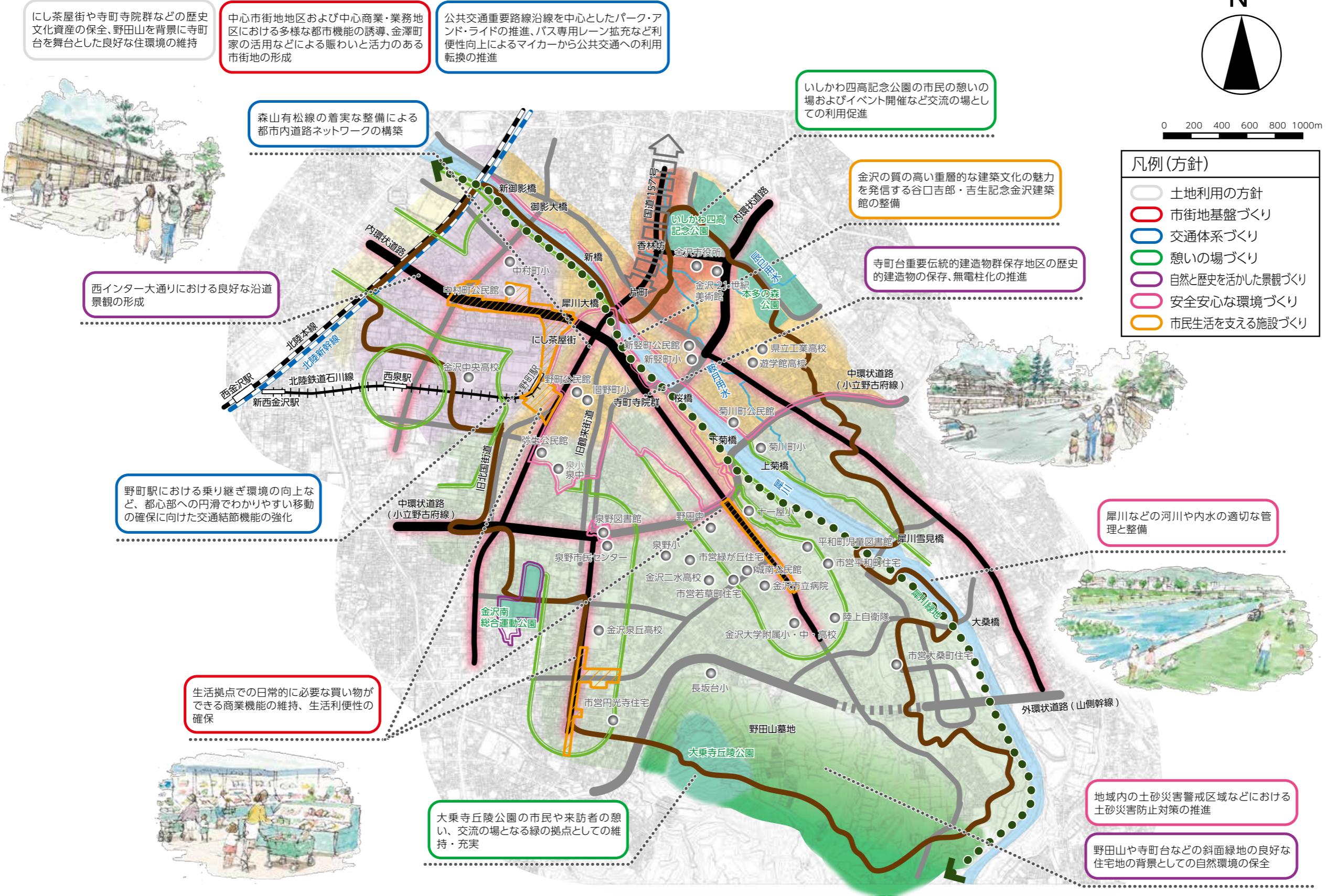
### 市民生活を支える施設づくり

- 市立病院や高齢者福祉、子育て支援など公共施設の計画的な整備・更新を行い、施設の安全性の確保や快適な市民サービスの提供を図ります。
- 金沢の質の高い重層的な建築文化の魅力を発信する谷口吉郎・吉生記念金沢建築館を整備します。

### 市民参加・協働のまちづくり方針

- まちづくり計画の作成への積極的な支援を行い、市民協働のまちづくりを実現します。
- 町会加入率向上や地域活動への参加促進など地域コミュニティの醸成を図るとともに、まちづくりの担い手の育成と多様な市民活動、組織への支援を推進します。
- 地域の活性化に向けた活動など、地域住民が主体となった取組への支援を行いながら、市民協働によるまちづくりを推進します。

# 『犀川の清らかな流れと特色ある地形を舞台とした歴史と文化が薫る良好な住環境のまち』



凡例(図面)	
【土地利用区分】	
■	中心市街地地区
■	住宅専用地区
■	一般住宅地区
■	中心商業・業務地区
■	産業地区
■	沿道活用地区(市街地)
■	自然環境共存地区
【その他】	
○	土地利用の方針
●	主な公園緑地
●●●	緑のネットワーク
—	環状道路
—	主な道路
△△	都心軸
●	主な施設
□	地域界
【公共交通重要路線】	
—	バス路線
—	鉄道(JR 北陸本線)
—	鉄道(北陸鉄道)
【集約都市形成計画】	
■	居住誘導区域
■	都市機能誘導区域(都心拠点)
■	都市機能誘導区域(特定機能地区)
■	生活拠点

## 1. 城南地域

校下(地区)名: 野町・弥生・中村町・十一屋・泉野・長坂台・新豊町・菊川